



地域を誇りに思い、自慢できる児童の育成

曾根小学校

わっしょい！わっしょい！西川まつりだ（3年生）

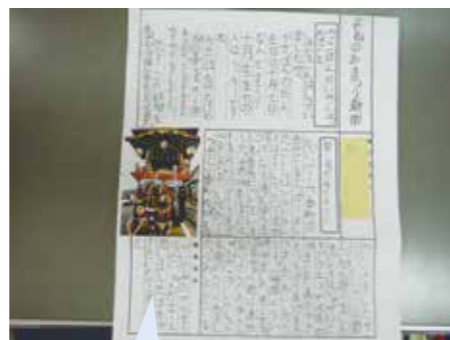
1. 西川や西川まつりを知り、調べる



朱鷺メッセから新潟市を一望し、自分の住んでいる地域との違いや川のつながりなどを調べました。



ゲストティーチャーのお話を聞き、西川まつりは、40年以上続く歴史あるおまつりであることが分かりました。



西川まつりの行事（傘ぼこ行列、屋台）・歴史について学んだことや調べたことを新聞にまとめました。

2. 西川まつりについて参加・発表



傘ぼこ行列にお稚児様や山車、鉄砲もちとして参加し、商店街を練り歩きました。行列に華を添えました。



文化祭では、はっぴを着て、神輿を持ち、わっしょいわっしょいの掛け声で入場し、まつりを再現しました。



西川まつりについて知ってもらうため、まつりの内容や歴史等をクイズ形式にして出題しました。

子どもの声

西川まつりは、みんなきれいな衣装を着ていたり、笛や太鼓の音が町中に響きわたり、にぎやかでした。民謡流しや小学校の音楽パレード、代官太鼓、コンサート、花火等楽しいことがいっぱいでした。

ゲストティーチャーのお話を聞いて、西川まつりは、「五穀豊穡」を願って始まったということが分かりました。西川まつりの起源や伝統、みどころなどがわかって、とても勉強になりました。

西川まつりで屋台を引っ張りました。坂を上るときはつらかったけれど、みんなで力を合わせて上り切ったら、さすがいい気持ちになりました。これからも、西川まつりを盛り上げていきたいです。

西川（にしがわ）のためにわたしたちができること（4年生）

1. 西川の現状を知り、調べる



西川にある網場（あば）です。流れてくるゴミを網で引っ掛けて取る場所です。大きな物では、布団が引っ掛かったこともあったそうです。



西川浄化センターの地下施設です。とても大きな施設でした。下水を詰まらせるので、家庭で油を流さないようにしてほしいと聞きました。



地域の畠山先生から、西川の水の使い方や昔から今までの川の変化、新川と西川の交差工事、西川にまつわるお話を教えていただきました。

2. 西川のためにできることを考え、発表・交流する



西川の土手沿いのゴミ拾いをしました。スーパーの大きなゴミ袋6袋になりました。



水を汚さないために洗剤の量を少なくすることを学び、アクリルたわしを作りました。

ポスターを描いて、川の近くを通る方にゴミを落とさないよう呼び掛けるポスターを貼りました。



文化祭の学習発表会や西川地域子ども環境サミットで、発表しました。サミットでは5つの小学校で、発表の感想などを交流をしました。



子どもの声

網場では、たくさんのゴミが引っ掛かっていました。長い角材やボール、スイカやメロンもありました。クレーンで小舟を下ろし、ゴミを手作業で取るそうです。とても大変そうでした。ゴミを落とさないようにします。

川をきれいにするには、「川の周りのゴミを拾う」ことを考えました。ゴミ拾いをしたら、飲み物・食べ物の容器、たばこが多かったです。川の中のゴミ調べでもトレー・ペットボトル・缶が多かったです。

西川地域子ども環境サミットではたくさんの人がいて、緊張しましたが、練習通りに発表できました。同じ川の発表でも、知らないことがありました。他の学校の人と意見交流もできてよかったです。